

平成20年5月13日 場所：高崎商工会議所

セミナー【何のために働くのか】 感想文

「何のために働くのか？」というテーマの際に、私が回答したのは下記の内容です。

- 人生を楽しみたい
- 自分のため（生活のため）
- 自分自身の成長のため

そこから、小早先生のセミナーを受講するなかで、言葉では表せませんが、胸に何か響くものを感じました。「それだけに生きているの？」の言葉はとても重い言葉でした。

セミナーを受講した上で私が感じたことは、「何のために働くのか？何のための人生でありたいか？」正直素直な気持ちは、「生活のため」が基本となります。しかし「我欲」だけにとらわれているのでは、成長は望みません。「何のために、誰かのために」と、まずは何ができるかを考えていこうと思います。

仕事でも、プライベートでも「本当にこれでいいのか？」と、常に自分自身に問いかける。また人を尊重することを大切に、まだ自分自身の本当の答えは見つかりません。しかし、志を高く持って生きていきたいと思っています。



私は超氷河期と呼ばれた時期に就職しました。

就職活動は厳しく「自分が何をしたいか」とゆうよりも、とりあえず就職出来さえすればいいという感じで社会に出ました。

もちろん志などというものは無く、「仕事をする」というよりも「仕事をさせられている」という感じでした。

そんな状態なので不平不満の多い日々だったと思います。

その後何度か転職をすることになりましたが、日本経済の低迷が続く中で就職活動は思うようにはいきませんでした。

それでも正社員にこだわらなければ仕事はあり、非正規雇用という形で長く働くことになりました。あかわらず不平不満は解消されることは無く、「自分は何をしたいのか？」「自分には何が出来るのか？」と自問する日々が続きました。

このような状態だったので自分では「働くこと」についてそれなりに考えてきたつもりでした。

でも今日の研修を受けて自分の考えは「いかに表面的で浅かったか」ということに気が付きました。

研修のなかで「我欲のためだと仕事の不満は消えない」という話がありましたが本当にその通りだと思いました。

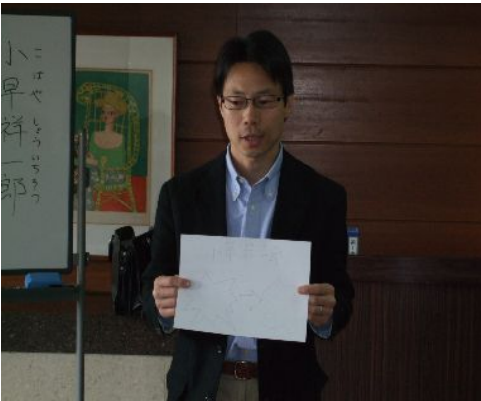
今まで自分の仕事における不満は「非正規雇用」だからとか「自分の能力を生かせる仕事ではない」からなどと思っていましたが、すべて我欲の為に働いていたからだという事に気が付きました。そして志を持って働くことの大切さを知りました。きっと確固たる志があればどんな仕事に就こうが不満などは無く、逆に喜びや感謝の気持ちで働けるのではないかと思います。

そして本日自分の志は「争いの無い社会にする！」に決めました。

具体的に何をすべきか、何が出来るのかはこれから考えていきたいと思っています。

ただ足下の実践として「あいさつはかならず自分から、そして笑顔で大きな声でする」を心がけていきます。

まずは身近な人との人間関係を気持ちの良いあいさつで円滑にしていきたいです。



【何のために働くか】という問いかけに対し、私は

- ・生活をしていくため
- ・仕事を通じて成長し、人生での成功を手に入れるため
- ・好きなことを思う存分楽しむため

と考えておりました。

見ての通り、自分中心に物事を考えていました。

セミナーでのアドバイスで自分が感じたことは、自分中心（我欲）のためだと、そこには満足というものがなく”もっともっと”の欲が生まれる。”もっともっと”の欲は、満足感や幸せというものが見えてこない。

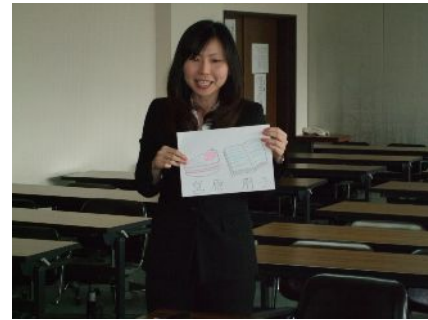
自分の中での満足感や幸せって聞かれたところで、今は正直答えられません。それは、今までの自分が自分なりの答え（志や理念、使命）を持って生きてこなかったからです。

毎日をボーっと何も考えずに生きてきた証拠だと痛感いたしました。

セミナーを受講した上で、今の自分の意識を変えなければいけないと強く感じました。

自分で”これでいいのか”という問題意識を持ち（仕事でもプライベートでも）、自分がどうありたいのか、自分の目指す答えを見つけなければ変わらないと思います。

満足感や幸せというのは”ありがとう”の感謝の気持ちであり、他人のため世の中のために行動することで満足感や幸せといったものを発見でき、変わるのではないかと思います。



今回の講義を終えて改めて仕事に対する思いを私なりに考えてみようと思います。何のために働くのか？というテーマの答えを急いでみつけなくてもいいと思っています。

私の今の志は何事にもチャレンジしていくということです。小さなことからでも始めなければ何も変わらないです。今回の講義で教わったことは「志は高く、足元の実践」という言葉を忘れずに毎日の仕事で少しずつ変えていき、いつか今回のテーマである「何のために働くのか？」という事の答えを私なりに見つけていきたいと思っています。これからもお客様の役に立つ製品を造り自分なりの最終目的をみつけられる様にがんばりたいと思っています。

興味深い話を聞かせて頂き自分自身も考えさせられる点が多かったです。何のために働くのか？正直今まで深く考えた事はありましたが小早代表のお話を聞いて志を持って行動することで仕事もより一層楽しくできるのではないかと思います。時間はかかると思いますが少しずつ進歩していければと思っています。



セミナー【何のために働くのか】 感想文

今日は、セミナーでお世話になりました。

今日のセミナーを通しての感想ですが最初は、何のために働くのかという問いに自分の我欲(趣味のため)という狭い視野でしか物事を見れませんでした。しかし小早講師のお話を聞き自分は、志(目標)が無いと自覚させられました。自分も会社を一度退社し現在の会社に入社した経緯に置き換えてみるとただ給料が安いとか仕事がキツイとかそういう目でしか見てなかったように感じます。

しかし現在在籍している会社では、キツイ仕事ですが自分が努力した分だけ自分の糧になっていくという広い視野で見れるようになりました。今日の最後の発表で述べた実践事項に関しましては、必ず明日より実践していきます。

私は、今まで「何のために働くのか？」というのを、あまり考えた事はありませんでした。

漠然と、生活のために働いているというのは考えていましたが具体的な想いはありませんでした。

ですが、セミナーを受講し、「何のために働くのか？」という事を考える良いきっかけになりました。

我欲のために働くとは満足感が生まれず、という話を聴いて自分の考え方を改めなければいけないと感じました。

まだ具体的な志は定まっていませんが、自分で決めた「感謝の言葉を言う」という事から始めて

志に向かって進んで行きたいです。

ありがとうございました。

セミナーのテーマを見たとき、真っ先に私の頭に浮かんだのは「お金のため」でした。セミナーが始まり、他の参加者と話し合った後も、まず「お金」。次に「自分を磨くため」。さらに「人との関わりを持つため」。まさに通り一遍な考えです。

しかし、「何のために生きるのか?」「これを成し得たら死んでもいいと思えることは何か?」、と問われたとき、仕事とは離れて、自分の人生に持たせたい意義について考えました。

これまでも考えることはありましたが、あまりに壮大なテーマに思えて突き詰めることを諦めてしまったり、ましてや具体的に言葉にして他者に伝えたことなどありませんでした。

今日私が出した志は、今の自分にとっては大きすぎるようにも思えます。

しかし、まずは志を持つこと、そして思っているだけではなく、言葉にしたり行動することが大切なのです。

「何のために生きるのか?」ということについてはこれからも追求していきたいと思いますが、まずは今日自分が決めた「足下の実践」から始めたいと思います。

本日のセミナーに参加したことで、これまでに考えが及ばなかったことや、考えることを避けていたことに気付くことが出来ました。また、他の参加者の考えを聞くことができ、大変勉強になりました。貴重な機会を与えていただき、本当にありがとうございました。

今日は本当に貴重な話を聞けました。何より良かったのは自分自身を見つめ直せた事でした。

初めに考えてみると自分にとっての仕事とは、人生とは全て自分自身のものという考えでした。しかし小早さんの話を聞き、もう一度考えてみると、自然と自分以外のひとの為という答えが出てきました。

ゴミを捨てるという行為は、するのは簡単でも実行するのはなかなか難しく、それこそ半日村の一平のようだろうけれどもまずはゴミを捨てさせないというところから始めたいと思います。今日はありがとうございました。

今回、研修に参加させて頂き、とても良い経験をする事ができました。ありがとうございました。

特に、ゴミ拾いの実習に関しては、全く初めての経験でした。普段、普通に生活しているときは気がつきませんでした。意識をすると意外にゴミが多いことが分かりました。どんなことでも意識をして行動すれば、いつもと違う部分が見えてくると感じました。

今日の研修で自分のたてた目標を常に意識して小さなことからでも少しずつ確実に進めて行きたいと思います。

ありがとうございました。